

# 朝霞市博物館要覧

第 1 1 号

平成 28 年度・29 年度

朝霞市博物館

# 企画展チラシ

第31回  
企画展

## 小さな銅鐸を追って

— 銅鐸形土製品と小銅鐸 —






銅鐸形土製品  
高さ8.0cm  
朝霞市 向山遺跡

平成28年  
**11月5日**～  
**12月11日**  
入館無料

▲銅鐸形土製品  
朝霞市 向山遺跡  
高さ12.4cm  
市原市 川原高塚遺跡  
千葉県流山市 野矢文化財

①銅鐸 高さ5.6cm  
朝霞市 前田V字溝遺跡  
朝霞市 高野山遺跡  
朝霞市 高野山遺跡

③銅鐸 高さ2.5cm  
朝霞市 大平子V字溝遺跡  
朝霞市 大平子V字溝遺跡

朝霞市博物館

第32回  
企画展

## 弥生時代の朝霞

— 装飾壺からみた弥生時代の朝霞 —





朝霞市 向山遺跡出土土器  
朝霞市 朝霞町 高野山遺跡

平成29年  
**11月3日**[金・祝]～**12月10日**[日]  
入館無料 | 開館時間 午前9時～午後5時

朝霞市博物館

第31回企画展  
小さな銅鐸を追って - 銅鐸形土製品と小銅鐸 -  
平成28年11～12月開催

第32回  
企画展

## 装飾壺からみた弥生時代の朝霞

— 装飾壺からみた弥生時代の朝霞 —





朝霞市 行田市  
小敷田遺跡出土土器  
埼玉県教育委員会蔵

朝霞市博物館

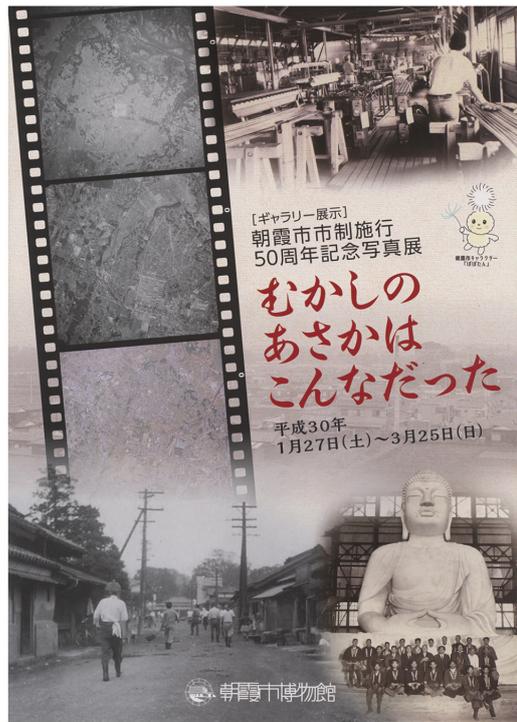
〒351-0007 埼玉県朝霞市朝霞2丁目7番地22号 TEL: 048-469-2285 FAX: 048-468-0079  
E-mail: bunkazai@city.asaka.lg.jp WEB: www.city.asaka.lg.jp

第32回企画展  
装飾壺からみた弥生時代の朝霞  
平成29年11～12月開催





テーマ展示  
しらべてみよう！旧高橋家住宅  
- 茅ぶきの古民家といきものたち -  
平成 29 年 7 ~ 8 月開催



ギャラリー展示  
朝霞市市制施行 50周年記念写真展  
むかしのあさかはこんなだった  
平成 30 年 1 ~ 6 月開催



朝霞市市制施行 50周年記念展  
アート × 朝霞 丸沼芸術の森 U50 作家たちによる  
平成 29 年 9 ~ 10 月開催



## ごあいさつ

朝霞市博物館は、郷土の歴史を語るさまざまな文化財を収集・保存し活用を図る生涯学習の場として、平成9年2月に開館しました。

以来22年、常設展示・企画展示を中心とした展示事業、講座・体験学習からなる教育普及事業などの各種事業を展開してきました。

本書では平成28年度及び29年度の事業を総括し、要覧第11号として発刊させていただきます。当館の活動について、皆様にご理解をいただく一助となれば幸いです。

開館以来、当館の事業運営にご支援、ご協力を賜りました多くの方々に心から御礼申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成31年3月

朝霞市博物館長

# 目 次

1. 沿革	8
2. 常設展示の概要	11
(1) 導入	
(2) 考古分野 — 「遺跡が語る朝霞」	
(3) 歴史分野 — 「陸の道 水の道」	
(4) 民俗分野 — 「水となりわい」	
(5) 美術・工芸分野 — 「朝霞の美術・工芸」	
(6) 資料紹介コーナー等	
(7) 展示室概略図	
3. 展示・教育普及事業	14
(1) 平成28年度	
(2) 平成29年度	
(3) 博学連携	
(4) 博物館学芸員実習	
(5) 利用統計	
4. 資料収集・保存事業	30
(1) 資料の収集及び活用	
(2) 収蔵資料の保存・修復事業	
(3) 収蔵資料数	
5. 調査研究事業	32
6. 委 員	33
(1) 朝霞市博物館協議会委員	
(2) 朝霞市博物館資料評価委員	
7. 刊行物	34
8. 資 料	39
(1) 朝霞市博物館資料収集方針	
(2) 朝霞市博物館学芸員実習生受入実施要項	
(3) 朝霞市県展作品展開催要項	
(4) 朝霞市博物館条例・朝霞市博物館管理規則	
(5) 利用案内	
(6) 博物館全体図	
(7) 博物館平面図	

# 1. 沿革

平成	元年	8月	健康増進センター及び郷土資料館（仮称）検討委員会設置
平成	2年	1月	（仮称）郷土資料館建設用地取得
平成	3年	4月	資料館設立準備室設置
		7月	朝霞市資料館建設審議会設置
平成	4年	3月	朝霞市資料館基本計画（1）策定
平成	5年	3月	朝霞市資料館基本計画（2）策定
平成	6年	4月	資料館から博物館構想へ
平成	7年	1月	建築設計・展示設計業務委託完了
		5月	建築工事着工
		12月	展示工事着工
平成	8年	7月	建設工事完了
平成	9年	1月	展示工事完了
		2月	朝霞市博物館開館・記念式典 朝霞市博物館条例施行
		3月	朝霞市博物館協議会設置
		5月	向山遺跡出土「鉄斧」特別公開
		10月	朝霞市市制施行30周年記念事業「郷土の伝統芸能」開催 第1回企画展「あさかの弥生文化」開催
平成10年	4月		第2回企画展「獅子の芸能と信仰」開催
	5月		朝霞市博物館協議会開催
	6月		博物館法に基づく博物館登録原簿に登録される
	10月		第3回企画展「風と浪漫の情景－池田幹雄展－」開催
平成11年	2月		朝霞市博物館協議会開催
	3月		常設展示考古分野・歴史分野の一部展示替え
	4月		第4回企画展「極楽往生を願って」開催
	7月		朝霞市博物館協議会開催
	9月		朝霞市博物館資料収集方針策定 朝霞市博物館資料評価委員及び会議開催に関する要項施行
	10月		朝霞市博物館資料評価委員委嘱 第5回企画展「盃のある風景」開催
平成12年	2月		常設展示美術・工芸分野の一部展示替え
	3月		第6回企画展「川と人々の暮らし」開催
	6月		特定展示「第44回埼玉県名刀展－戦国時代の刀－」開催 （共催：埼玉県教育委員会・埼玉県刀剣保存協会）
	10月		第7回企画展「祈り・願い・想い－朝霞の絵馬－」開催 朝霞市博物館協議会開催
	12月		常設展示民俗分野の一部展示替え
平成13年	2月		登録美術品特別公開「モネとドラクロワ」開催 朝霞市博物館協議会開催
	3月		第8回企画展「なつかしのおもちゃ」開催
	10月		第9回企画展「旅－道中日記の世界－」開催 朝霞市博物館協議会開催
平成14年	1月		常設展示考古分野の一部展示替え 特定展示「収藏品展」開催

- 3月 朝霞市市制施行35周年・朝霞市博物館開館5周年記念  
第10回企画展「富士と桜ー富士美術館コレクションー」開催  
朝霞市博物館協議会開催
- 7月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
特定展示「埼玉の化石展」開催（共催：埼玉県立自然史博物館）
- 9月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成15年 10月 第11回企画展「縄文土器の世界」開催  
1月 特定展示「収藏品展」開催  
2月 朝霞市博物館協議会開催  
3月 第12回企画展「朝霞と鉄道」開催  
7月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
特定展示「『石』とあそぼう！埼玉の岩石と鉱物」  
開催（共催：埼玉県立自然史博物館）  
常設展示歴史分野の一部展示替え
- 10月 第13回企画展「朝霞の学校給食」開催（共催：朝霞市学校給食センター）
- 平成16年 11月 朝霞市博物館協議会開催  
1月 特定展示「収藏品展ー鷹と水車ー」開催  
2月 朝霞市博物館協議会開催  
3月 第14回企画展「ニッポンノキレイー丸沼芸術の森コレクションと朝霞の  
工芸作家たちー」開催（共催：丸沼芸術の森、後援：社団法人日本工芸会）  
7月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
特定展示「埼玉の希少野生植物ーみつめてみよう！みどりのなかまたち  
ー」開催（共催：埼玉県立自然史博物館）
- 10月 第15回企画展「古のにひくらー朝霞市・新座市・志木市・和光市出土品  
展ー」開催（共催：新座市教育委員会・志木市教育委員会・和光市教育委  
員会）  
朝霞市博物館協議会開催
- 平成17年 1月 特定展示「収藏品展ー朝霞の消防団ー」開催  
3月 朝霞市博物館協議会開催  
第16回企画展「鎧ー伊澤昭二コレクションとともにー」開催  
7月 特定展示「外来生物ー人に運ばれた生き物ー」開催  
9月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 平成18年 10月 第17回企画展「広沢郷の時代ー中世の朝霞を探るー」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
1月 テーマ展示「収藏品展ーあったかい道具と昔の暮らしー」開催  
※特定展示をテーマ展示に名称変更する（博物館協議会の答申による）。  
2月 朝霞市博物館協議会開催  
常設展示映像機器システム変更  
3月 第18回企画展「日本のカメラ今昔物語」開催  
7月 テーマ展示「つくろう自然のコレクション」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 平成19年 10月 第19回企画展「雅楽ー音・舞・技ー」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
2月 朝霞市博物館協議会開催  
朝霞市博物館開館10周年記念登録美術品特別公開「モネとドラクロワ」  
開催（共催：丸沼芸術の森、協力：埼玉県立近代美術館）

- 3月 第20回企画展「埴輪の世界」開催  
7月 テーマ展示「再発見！身近な木」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
10月 第21回企画展『「もんじょ」と「ぶんしょ」ー古文書解読と記録保存ー』開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
12月 常設展示（民俗分野）展示替え  
平成20年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
3月 テーマ展示『収蔵品展「新聞ー報道から記録へー』開催  
第22回企画展「描かれた朝霞ー絵図・地図に見る郷土の風景ー」開催  
7月 テーマ展示「黒目川・新河岸川の生き物」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
10月 第23回企画展「平安王朝ー源氏物語の時代ー」開催（後援：源氏物語千年紀委員会）  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
平成21年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
7月 テーマ展示「石ー地球のかけらー」開催（共催：埼玉県立自然の博物館）  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
10月 第24回企画展「邪馬台国時代の朝霞ー土器が語る交流の時代ー」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
平成22年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
2月 テーマ展示「丸沼芸術の森25周年記念ー所蔵コレクション展ー」開催（共催：丸沼芸術の森）  
7月 テーマ展示「身近な生き物さがし」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
10月 第25回企画展「絵で遊ぶ 絵が遊ぶ〜ゲームもニュースも浮世絵で〜」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
平成23年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
7月 テーマ展示「色のいろいろ〜色の材料なーんだ？〜」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
10月 第26回企画展「鷹狩りと朝霞」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
平成24年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
7月 テーマ展示「やってみよう！公園の自然かんさつ」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
10月 朝霞市博物館開館15周年記念 第27回企画展「丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展ー彫刻家 佐藤忠良と共に歩んだ作家たちー」（共催：丸沼芸術の森）  
朝霞市博物館協議会開催  
平成25年 1月 朝霞市博物館資料評価委員及び会議開催に関する要項廃止  
2月 朝霞市博物館協議会開催  
7月 テーマ展示「川の魚たち〜身近な川をしらべよう！〜」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
10月 第28回企画展「縄文時代のアクセサリー」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催

- 平成26年 2月 テーマ展示 朝霞市・瑞浪市交流事業「人間国宝 加藤孝造展」開催  
(共催：丸沼芸術の森、後援：瑞浪市、瑞浪市教育委員会)  
朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「岩石・鉱物と大昔の暮らし」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 10月 第29回企画展「東洋一を目指してー朝霞が育てた日本人のゴルフー」  
開催  
朝霞市博物館協議会開催
- 平成27年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「動物・植物と大昔の暮らし」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 10月 第30回企画展「丸沼芸術の森所蔵品によるフランス美術の魅力ー19世紀の自然描写からエコール・ド・パリまでー」開催(主催：丸沼芸術の森・朝霞市博物館)
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成28年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「つくろう自然のコレクション2」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 10月 朝霞市博物館開館20周年記念事業 テーマ展示「あさか・しき・にいざ・わこう四市合同 丸沼芸術の森コレクション展ーアンドリュウ・ワイエスとベン・シャーンの世界ー」開催(主催：丸沼芸術の森・朝霞市・志木市・新座市・和光市)
- 10月 朝霞市博物館開館20周年記念 入館者100万人達成記念セレモニー
- 11月 第31回企画展「小さな銅鐸を追ってー銅鐸形土製品と小銅鐸ー」開催
- 平成29年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 3月 臨時休館(3/22~4/21 空調改修工事のため)
- 7月 テーマ展示「しらべてみよう！旧高橋家住宅ー茅ぶきの古民家といきものたちー」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 9月 テーマ展示 朝霞市市制施行50周年記念展「アート×朝霞 丸沼芸術の森U50作家たちによる」開催(主催：丸沼芸術の森・朝霞市博物館 後援：韓国工芸デザイン文化振興院)
- 11月 第32回企画展「装飾壺からみた弥生時代の朝霞」開催
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成30年 2月 朝霞市博物館協議会開催

## 2. 常設展示の概要

当館の展示室では、考古、歴史、民俗、美術・工芸の4つの分野を柱として展示を行っている。展示方法は、各時代の流れに沿って展示する通史展示ではなく、分野ごとに独立したテーマを設け朝霞の特色を示すエポック展示を行っている。

### (1) 常設展示室導入部

- ・朝霞マップ（航空写真）
- ・朝霞の自然（映像）

### (2) 考古分野「遺跡が語る朝霞」

<平成14年1月～>

- ・復元竪穴住居（古墳時代）
- ・朝霞の遺跡（遺跡分布地図模型）
- ・煮る、盛る、貯えるー縄文時代の土器
- ・弥生時代の道具ー弥生時代の土器・石器
- ・朝霞の古墳時代
- ・土器パズル
- ・お話ポール（音声解説）
- ・銅鐸をならしてみよう（模造品体験）
- ・なるほど歴史館（音声映像クイズ）

### (3) 歴史分野「陸の道 水の道」

<平成15年7月～>

- ・膝折宿本陣
- ・膝折宿の様子（模型：音声映像解説付）
- ・新河岸川の舟運
- ・河岸場の様子（模型：音声映像解説付）
- ・東上線の開通
- ・朝霞の近代史
- ・戦時下の朝霞
- ・川越街道道中双六（音声映像クイズ）
- ・舟運クイズ（音声映像クイズ）
- ・お話しポール（音声解説）
- ・東武東上線すごろく（音声映像クイズ）

### (4) 民俗分野「水となりわい」

<平成19年12月～>

- ・朝霞の水車の歴史
- ・伸銅工業のすべて（映像音声解説付）
- ・銅の資料コーナー
- ・むかしのくらし
- ・水車による伸銅ー圧延（等身大模型）
- ・水車動力伝達のしくみ装置（可動模型）
- ・水車による伸銅ー熔解～仕上げ（模型：音声解説付）

## (5) 美術・工芸分野「朝霞の美術・工芸」

<平成12年12月～ >

- ・仏像のいろいろ
- ・仏像の種類
- ・染色ー染付型紙と浴衣
- ・鐘の音を聞こう（映像・音声：平成9年2月～平成12年2月、平成23年12月～）

## (6) その他

- ・映像コーナー…展示の導入・補完となるプログラムで朝霞のことを紹介していたが、平成28・29年度は故障により中止した。
  - 1 「朝霞市の生い立ち」 (約4分)
  - 2 「朝霞 歴史の道」 (約9分)
  - 3 「朝霞の四季と年中行事」 (約4分)
  - 4 「朝霞の湧水」 (約3分)
  - 5 「伸銅のはじまり」 (約3分)
  - 6 「八郎右衛門願い出る」 (約7分)
- ・収蔵資料紹介コーナー…展示室や玄関では、常設展示のテーマとは別に1～2台のケースをもって資料紹介コーナーを設けた（不定期設置）。
- ・生体展示…ラウンジ前の廊下では、水槽を設置し朝霞で見られる水生生物を飼育、紹介している。また、夏季には玄関にてカブトムシ（当館飼育）の展示を行っている。



### 3. 展示・教育普及事業

#### (1) 平成28年度

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数(人)
第31回企画展	小さな銅鐸を追って～銅鐸形土製品と小銅鐸～	—	11月5日(土) ～12月11日(日)	5,101
	講演会① 「銅鐸とその模倣品」	一般	11月20日(日) 午後2時～3時30分 東京国立博物館 学芸企画部長 井上 洋一 氏	52
	講演会② 「関東の小銅鐸を考える～小銅鐸の分布とその背景～」	一般	1月23日(水・祝) 午後2時～3時30分 千葉県立房総のむら 主任上席研究員 白井 久美子 氏	70
	考古学体験講座① 「土器づくりに挑戦！」	小学生	11月13日(日) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 江原 順	①14 ②16 30
	考古学体験講座② 「火おこしに挑戦！」	どなたでも	11月27日(日) ①午後1時30分～2時15分 ②午後2時30分～3時15分 当館学芸員 江原 順	①10組 36 ② 9組 27 19組 63
	考古学体験講座③ 「鏡づくりに挑戦！」	小学3～6年生	12月4日(日) 午前10時～午後2時30分 当館学芸員 江原 順	13
テーマ展示	つくろう 自然のコレクション2	—	7月16日(土) ～8月31日(水)	8,964
	朝霞市県展作品展	—	9月10日(土) ～9月25日(日) 協賛：朝霞市美術協会 *オープニングセレモニー 9/10 *アーティストトーク 9/17	3,660 オープニング セレモニー 23 アーティストトーク 24

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数(人)	
テーマ展示	開館20周年記念事業 あさか・しき・に いざ・わこう 四市合同 丸沼芸術の森コレク ション展 ～アンドリ ュー・ワイエスとベ ン・シャーンの世界～	開館20周年記念事業として、四 市及び丸沼芸術の森の5会場に て同時開催した。展示では丸沼 芸術の森コレクションの中か ら厳選した優品を紹介した。	—	10月1日(土) ～10月23日(日)  主催： 丸沼芸術の森 朝霞市・志木市 新座市・和光市	5,405
	ギャラリートーク (丸沼芸術の森コレク ション展)	展示室にて作品解説を行った。	一般	10月1日(土) 午後2時～3時 丸沼芸術の森学芸員 中村 音代 氏 大竹 輝明 氏	100
ギャラリー展示	あさかの古墳 ～根岸古墳群と 内間木古墳群～	市内に分布する根岸古墳群と 内間木古墳群に着目し、往時の 様子を伝える初公開の写真や 出土資料などを展示した。	—	平成28年 1月23日(土) ～5月8日(日)	13,321 (28年度 4,991)
	みんなあーちすと ～かお・かお・かお～	自分や家族の「かお」をテー マに自由な技法で描かれた作品 を集めて展示した。展示は、① ワークショップ参加者作品の 部と、②本企画参加の市内保育 園・幼稚園児作品の部に分けて 実施した。	—	①9月3日(土) ～9月11日(日) ②9月14日(水) ～9月25日(日) 展示作品総数 1,776 点 (①648、②1,128)	①1,088 ②3,133  4,221
	みんなあーちすと ～かお・かお・かお～ ワークショップ	4種の絵画技法体験プログラ ムを設け、入退室自由のワーク ショップを催した。 ①フィンガーペイント ②モザイク ③スタンプ ④ぼかし絵	どなたでも  主こ幼児 ・小学生	7月23日(土) ～8月21日(日) ①7/23～7/31 ②8/ 2～8/ 7 ③8/ 9～8/14 ④8/16～8/21	①327 ②211 ③145 ④172  855
	収蔵資料刀剣 研磨修復報告	研磨修復(平成27年度資料保 存・修復事業)により保存・展 示が可能となった脇差二口に ついて、事業報告と資料紹介を 兼ねて展示した。	—	1月28日(土) ～3月20日(祝・月)	6,076
資料紹介展示	独楽	お正月遊びとして定着してい る独楽を展示し、日本各地の 様々な種類やその歴史につい て紹介した。関連して、博物館 体験教室①「いろんな独楽を回 してみよう!」を実施した。	—	平成28年 1月9日(土) ～6月16日(木)	
	博物館実習生展示 ①「20世紀の音楽機器 ～その違いを見てみ よう!～」 ②「むかしのおカネっ てどんなかたち?」	博物館実習生2班が、それぞれ テーマを設けて収蔵資料を解 説、紹介した。	—	8月2日(火) ～9月25日(日)	

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
資料紹介展示	富士を描いた引き札	収蔵する引き札の中から年末年始にふさわしい「富士を描いた引き札」を展示し、明治時代の商取引の一端を紹介した。	—	12月23日(金)～ 3月5日(日)	
	ワタから糸へ	小学1年生国語科「たぬきの糸車」に伴う1年生博物館利用授業に関連して、綿から糸が出来るまでについて収蔵資料をもって紹介した。	—	①平成28年 2月2日(火) ～7月10日(日) ②2月2日(木) ～3月20日(月・祝)	
生体展示	朝霞で見られる水の生き物	ラウンジ脇にて、ギンブナやコイ、ナマズ、ドジョウ、アメリカザリガニなどの生体展示を行った。	—	通年	
	博物館で生まれたカブトムシ	エントランスにて、飼育しているカブトムシの生体展示を行った。	—	7月17日(日) ～9月1日(木)	
歴史講座	【前期】連続3回 板碑研究最前線！ ①「板碑について～武蔵型板碑を中心に～」 ②「古墳の石棺材を転用した初期の板碑について」 ③「下里・青山板碑製作遺跡について」	日本の中世に突如現れ、そして人知れず消えていった石造遺物“板碑”。朝霞にも関わりの深い近年の新発見をもとに、板碑や中世のくらしについて学習した。	一般	①5月28日(土) 当館学芸員 栗原 和彦 ②6月4日(土) 北本市教育委員会教育部副部長兼文化財保護課長 磯野 浩司 氏 ③6月11日(土) 小川町教育委員会生涯学習課主幹 高橋 好信 氏 *午後2時～3時30分	①30 ②31 ③32 93
	【後期】 刀磨の世界 ①「刀剣の研磨実演と解説」 ②「文献史料、考古資料から見た天然砥石と日本刀の研磨」	ギャラリー展示に合わせ、刀剣の研磨技術を紹介する貴重な機会と捉え、日本刀の研磨に焦点をあてた講座を実施した。	一般	①3月4日(土) 刀剣研師 佐々木 卓史 氏 ②3月11日(土) 学校法人 神奈川大学理学部非常勤講師 高岡 真美 氏 *午後2時～3時30分	①33 ②33 66
古文書講座 はじめての古文書 隔週連続6回		初心者が古文書に親しみ、読める喜びを実感することを趣旨とした。市内に残されている「比留間家文書」をテキストに、古文書の読み方、そして近世の朝霞について学習した。	一般	① 1月15日(日) ② 1月29日(日) ③ 2月12日(日) ④ 2月26日(日) ⑤ 3月12日(日) ⑥ 3月26日(日) 立正大学講師 栗原 健一 氏 *午前10時～正午	①49 ②42 ③46 ④44 ⑤46 ⑥46 273

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
博物館 体験 教室	年間5回	様々な体験学習をとおり、伝統文化や郷土朝霞への興味と理解を深めることを趣旨とした。			
	①いろいろな独楽を回してみよう！	6月までの資料紹介展示「独楽」の関連事業として、特色ある独楽を実際に回して体験した（会場は入退室自由）。	どなたでも	4月29日(祝・金)・30日(土) 5月1日(日)・3日(祝・火) 5月4日(祝・水)・5日(祝・木) 午前9時30分 ～午後4時30分 当館学芸員 安田 脩一	207
	②火おこしに挑戦！	木製発火具を使った火おこし(まいぎり式)を体験した。希望者はひもぎり式・火打金を使った火おこしも体験した。	どなたでも	5月7日(土) ①午後1時30分 ～2時15分 ②午後2時30分 ～3時15分 当館学芸員 安田 脩一	①10組 33 ② 9組 31 19組 64
	③おりがみで干支を折ろう！	平成29年の干支「酉」や正月の縁起物などを折り紙で制作した（会場は入退室自由）。	どなたでも	1月7日(土) 午前9時30分～12時 午後1時～4時30分 日本折紙協会講師 本多 秀子 氏	① 7組 9 ②25組 40 32組 49
	④石臼ごろごろ	石臼でつくったきな粉を七輪で焼いた餅につけて食べ、薬研で粉にしたお茶を飲むことで、昔ながらの道具の使い方を学習した。	どなたでも	2月19日(日) ①午後1時30分 ～2時20分 ②午後2時30分 ～3時20分 ③午後3時30分 ～4時20分 当館学芸員 安田 脩一	①7組 19 ②7組 21 ③6組 21 20組 61
	⑥糸車で糸を紡ごう	綿の実から種を取り、糸車を回して綿から糸を紡いだ。	どなたでも	3月20日(月・祝) ①午後1時30分 ～2時10分 ②午後2時15分 ～2時55分 染織サークルあかね	①6組 20 ②6組 16 12組 36
夏休み体験教室	夏休み期間全5回	小学生を対象とし、夏休みの自由研究の一助となるよう、様々な体験学習を行った。また、本講座①～②は博物館実習期間に当たり、教育普及事業の実務として実習生が参加児童の指導補助を担当した。			

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)	
夏 休 み 体 験 教 室	①ひもでアクセサリー をつくろう！	日本や中国、韓国で伝統的な結びとされる「アジアノット」を用いて、アクセサリーを作った。	小学生 ①低学年 ②高学年	7月22日(金) ①午後1時30分 ～2時30分 ②午後3時～4時 当館職員 北岡 秀樹 補助:博物館実習生8人	①23 ②16 39
	②葉っぱの ほんもの図鑑	博物館敷地内にて葉を採集し、自分だけのほんもの図鑑を作成した。	小学生	7月28日(木) ①午前10時 ～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館専門調査員 青木 修 補助:当館学芸員 安田 脩一 補助:博物館実習生8人	①20 ②20 40
	③縄文土器をつくろう！	土器とはどのようなものかを学習するとともに、縄文土器を観察し、施文具と焼かずに固まる粘土を使って土器を作った。	小学生	8月4日(木) ①午前10時 ～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 江原 順	①20 ②20 40
	④つくってみよう！ 昆虫標本	自分で捕ってきた各種昆虫を持ち寄り、昆虫標本を作った。	小学生 ①低学年と その保護者 ②高学年	8月11日(祝・木) ①午前10時～12時 ②午後1時30分 ～3時30分 当館専門調査員 青木 修 補助:当館学芸員 安田 脩一	①6組 12 ② 8 20
	⑤まが玉をつくろう！	勾玉とは何かを学習するとともに、削り磨いたろう石に紐をとおし、自分だけの勾玉を作った。	小学生	8月18日(木) ①午前10時 ～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 江原 順 補助:教員5年経験者研修生2人	①18 ②19 37
朝霞市博物館開館20周年 記念 入館者100万人達成 記念セレモニー	開館20周年を記念するとともに、入館者100万人達成を祝う式典をエントランスにて行った。100万人目の来館者には認定証と記念品を贈呈した。	どなたでも	10月23日(日) 午前10時10分～11時		

(2) 平成29年度

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数(人)
第32回企画展	装飾壺からみた 弥生時代の朝霞	—	11月3日(金) ～12月10日(日)	4,143
	講演会① 「縄文と弥生の 境界を考える」	一般	2月3日(日) 午後2時～3時30分 慶應義塾大学 教授 安藤 広道 氏	57
	講演会② 「弥生時代後半の埼玉」	一般	12月10日(日) 午後2時～3時30分 当市文化財保護審議委員 笹森 紀己子 氏	55
	考古学体験教室① 「土器づくりに挑戦！」	小学生	11月12日(日) ①午前10時 ～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 安田 脩一	①10 ②7 17
	考古学体験講座② 「火おこしに挑戦！」	どなたでも	11月26日(日) ①午後1時30分 ～2時15分 ②午後2時30分 ～3時15分 当館学芸員 安田 脩一	①6組17 ②6組17 12組34
テーマ展示	しらべてみよう！ 旧高橋家住宅 ～茅ぶきの古民家と いきものたち～	—	7月15日(土) ～8月31日(木)	7,543
	朝霞市県展作品展	—	9月9日(土) ～9月24日(日) 協賛：朝霞市美術協会 *オープニングセレモニー 9/9	3,690 オープニング セレモニー 19

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
テ ー マ 展 示	朝霞市市制施行 50周年記念展 アート×朝霞 丸沼芸術の森U50 作家たちによる	市制施行50周年にちなみ、丸沼 芸術の森で活動する50歳まで の若手作家を中心に、アートと 朝霞の関わり合いから生まれ た作品を紹介した。版画や陶 芸、ガラス、彫刻、現代美術な ど、様々な分野の作品を展示し た。	—	9月30日(土) ～10月22日(日) *オープニングセレモニー9/30  共催：丸沼芸術の森 後援：韓国工芸デザイ ン文化振興院	3,829  オープニング セレモニー 33
	体験講座① ぼぼたんを描こう	原作者の指導でぼぼたんを描 いた。できあがった作品は博物 館エントランスで展示した。	小学校 6年生以下	9月30日(土) ①午後1時 ②2時30分 各60分 陶芸家 河明求氏 銅版画家 入江 明日香氏	①11 ②13  24
	体験講座② 窓に大きく 描いてみよう	博物館のガラス面にマジック で大きく、自由に描いた。描か れた壁画は展示期間中ご覧い ただくことができた。	小学校 6年生以下	10月1日(日) ①午後1時 ② 1時30分 ③ 2時 ④ 3時 ⑤ 3時30分 各30分 陶芸家 河明求氏	①5 ②5 ③5 ④8 ⑤5  28
	体験講座③ 一版多色刷り銅版画 体験	銅板をニードルで削って描き、 インクを詰めてプレス機で紙 に刷りだした。	中学生 以上	10月8日(日) 午後2時～4時 銅版画家 入江 明日香氏	14
	体験講座④ 雲をつくる、 そして食べよう!	青空が見える屋外で綿菓子を 雲に見立ててつくる。	どなたでも	10月14日(土)15日(日) ①午前10時 ②午後2時 各120分 彫刻家 大橋 博氏	雨天中止
	体験講座⑤ ガラス制作体験 (サンドブラスト)	コップに細かな粒子を高圧で 吹き付けて、透明な文様が浮か ぶ曇りガラスをつくった。	小学校 1年生以上	10月22日(日) ①午前10時 ②午後1時30分 各90分 ガラス作家 川部 倫子氏	① 14 ②台風の 為中止
ギ ャ ラ リ ー 展 示	みんなあーちすと ～かお・かお・かお～	自分や家族の「かお」をテーマ に自由な技法で描かれた作品 を集めて展示した。展示は、① ワークショップ参加者作品の 部と、②本企画参加の市内保育 園・幼稚園児作品の部に分けて 実施した。	—	①9月2日(土) ～9月10日(日) ②9月13日(水) ～9月24日(日) 展示作品総数 1,651点 (①445、② 1,206)	①1,277 ②3,082  4,359
	みんなあーちすと ～かお・かお・かお～ ワークショップ	4種の絵画技法体験プログラ ムを設け、入退室自由のワーク ショップを催した。 ①ぼかし絵 ②スタンプ ③フィンガーペイント ④モザイク	どなたでも  主ご幼児 ・小学生	7月22日(土) ～8月20日(日) ①7/22～7/26 ②7/28～8/4 ③8/5～8/13 ④8/15～8/20	①134 ②206 ③194 ④100  634
	みんなあーちすと はだかんぼうの木 おはなし会	みんなあーちすとのオブジェ に伴う童話風ストーリー「欲張 り魚のラッパ吹き」を中心に絵 本の読み聞かせをした。	どなたでも	8月25日(金) 午前11時～11時20分 協力・おはなしくらぶ	1組2

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
ギャラリー展示	朝霞市市制施行50周年記念写真展 むかしのあさかはこ んなだった	市制施行50周年を記念し、博物館への市民提供写真や、市史編さん事業や広報事業の収集写真を展示し、朝霞の歩みを紹介した。	どなたでも	平成30年 1月27日(土) ～6月14日(木) *3/25 から 6/14まで 会期延長した	7,213  通期 15,157
資料紹介展示	独楽	お正月の遊びとして定着している独楽を展示し、歴史や日本各地に様々な種類の独楽があることを紹介した。関連して、博物館体験教室②「いろんな独楽を回してみよう!」を実施した。	—	4月29日(土) ～7月26日(水)	
	博物館実習生展示 「そのシート 音のシート」	博物館実習生がテーマを設けて収蔵資料を解説、紹介した。	—	8月1日(火) ～9月30日(土)	
	かって道具つくし	小学3年生社会科「今の暮らしと昔の暮らし」に伴う3年生博物館利用授業に関連して、二代芳鶴作「かって道具つくし」と、そこに描かれた生活道具を展示した。	—	12月23日(土・祝) ～3月31日(土)	
	ワタから糸へ	小学1年生国語科「たぬきの糸車」に伴う1年生博物館利用授業に関連して、綿から糸が出来るまでについて収蔵資料をもって紹介した。	—	①4月22日(土) ～7月9日(日) ②2月2日(金) ～3月31日(土) *H30/4/1以降も継続	
生体展示	朝霞で見られる水の生き物	ラウンジ脇にて、ギンブナやコイ、ナマズ、ドジョウ、アメリカザリガニなどの生体展示を行った。	—	通年	
	博物館で生まれたカブトムシ	エントランスにて、飼育しているカブトムシの生体展示を行った。	—	7月16日(日) ～8月31日(木)	
歴史講座	幕末維新史の再検討 ①「長州征伐と八王子千人同心」 ②「新選組の理想と現実—近藤勇が目指していたもの—」 ③「旗本の明治維新」	客観的視点から見直しが進む幕末維新史の研究成果について、各テーマからその一端を学習した。	一般	①1月25日(木) 午後2時30分～4時 國學院大學 教授 吉岡 孝 氏 ②2月1日(木) 日野市郷土資料館 学芸員 矢口 祥有里 氏 ③2月8日(木) 東京大学史料編纂所 准教授 箱石 大 氏 *②・③午後2時～3時30分	①40 ②50 ③55  145
古文書講座 はじめての古文書 隔週連続6回		初心者が古文書に親しみ、読める喜びを実感することを趣旨とした。市内に残されている「細田家文書」をテキストに、古文書の読み方、そして近世の朝霞について学習した。	一般	①1月 7日(日) ②1月21日(日) ③2月 4日(日) ④2月18日(日) ⑤3月11日(日) ⑥3月18日(日) 立正大学 講師 栗原 健一 氏 *午前10時～正午	①44 ②43 ③41 ④41 ⑤41 ⑥38  248

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
博物館 体験 教室	年間5回	様々な体験学習をとおり、伝統文化や郷土朝霞への興味と理解を深めることを趣旨とした。			
	①火おこしに挑戦!	木製発火具を使った火おこし(まいぎり式)を体験した。希望者はひもぎり式・ゆみぎり式も体験した。	どなたでも	4月30日(日) ①午後1時30分～2時15分 ②午後2時30分～3時15分 当館学芸員 安田 脩一	①8組24 ②8組27 16組51
	②いろいろな独楽を回してみよう!	7月まで実施した資料紹介展示「独楽」の関連事業として、特色のある独楽を実際に回して体験した(会場は入退室自由)。	どなたでも	①5月3日(水・祝) ② 4日(木・祝) ③ 5日(金・祝) ④ 6日(土) ⑤ 7日(日) 午前9時30分 ～午後4時30分 当館学芸員 安田 脩一	①66 ②21 ③21 ④26 ⑤32 166
	③おりがみで干支を折ろう!	平成30年の干支「戌」や正月の縁起物などを折り紙で制作した(会場は入退室自由)。	どなたでも	1月6日(土) ①午前9時30分 ～11時30分 ②午後1時～午後4時 日本折紙協会講師 本多 秀子 氏	①18組 39 ②21組 38 39組 77
	④石臼ごろごろ	石臼や薬研、七輪などのいわゆる「昔の道具」について、参加者が展示資料のみからではなく、直接その使用方法を体験する。	どなたでも	2月25日(日) ①午後1時30分～2時20分 ②午後2時30分～3時20分 ③午後3時30分～3時20分 当館学芸員 安田 脩一	①6組16 ②4組16 ③6組17 16組49
	⑤糸車で糸を紡ごう	綿繰り機で綿の実から種を取り、糸車を回して綿から糸を紡いだ。	どなたでも	3月10日(土) ①午後1時30分～2時10分 ②午後2時15分～2時55分 染織サークルあかね	①6組19 ②5組14 11組33
夏 休 み 体 験 教 室	夏休み期間 全4回	小学生を対象とし、夏休みの自由研究の一助となるよう、様々な体験学習を行った。また、本講座①～②は博物館実習期間のため、教育普及事業の実務として実習生が参加児童の指導補助を担当した。			
	①土器をつくろう!	土器とはどのようなものかを学習するとともに、展示室の土器を観察し、焼かずに固まる粘土で土器を作った。	小学生	7月21日(金) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 江原 順 補助:博物館実習生 (7人)	①25 ②28 53
	②葉っぱの ほんもの図鑑	博物館敷地内にて葉を採集し、その構造を学習した上で、自分だけのほんもの図鑑を作成した。	小学生	7月27日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館専門調査員 青木 修 補助:当館学芸員 江原 順 博物館実習生(7人)	①16 ②18 34

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
夏 休 み 体 験 教 室	③竹笛をつくろう!	竹とストローを工作し、自分だけの笛を作成した。	小学3～6 年生と 保護者	8月10日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 江原 順	①7組16 ②8組24  15組40
	④葉脈標本を つくろう!	薬品で取り出した葉脈標本を使 って飾り物を制作した。	小学生	8月17日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1 b 時30分～3 時 当館専門調査員 青木 修 補助: 当館学芸員 江原 順	①20 ②20  40

### (3) 博学連携

#### ①博物館利用検討委員会

博物館利用検討委員会は、博物館がもつ「もの」「ば」「ひと」を有効に活用し、学習を豊かにするため、学校現場と博物館とのより良い協力関係を目指して、朝霞市教育委員会学校教育部教育指導課の主催により設置されている。平成29年度には『朝霞市博物館利用事業資料集Ⅱ』を刊行した。

#### <平成28年度朝霞市博物館利用検討委員会委員>

所 属	職 名	氏 名	備 考
朝霞第四中学校	校長	唐 松 善 人	委員長
朝霞第三中学校	教頭	福 士 昌 三	副委員長
朝霞第一小学校	教諭	佐佐木 達 哉	
朝霞第二小学校	教諭	堀 越 久美子	
朝霞第三小学校	教諭	早 船 良 子	
朝霞第四小学校	教諭	大 澤 龍	
朝霞第五小学校	教諭	須 藤 悠 樹	
朝霞第六小学校	教諭	飯 坂 亜 弓	
朝霞第六小学校	教諭	吉 野 正 洋	
朝霞第七小学校	教諭	相 川 志 真	
朝霞第八小学校	教諭	道 畑 直 樹	
朝霞第九小学校	教諭	佐 藤 英 恵	
朝霞第十小学校	教諭	伊 藤 桃 子	
朝霞第一中学校	教諭	須 藤 光太郎	
朝霞第二中学校	教諭	関 口 裕 次	
朝霞第三中学校	教諭	関 川 裕 介	
朝霞第四中学校	教諭	川 中 裕次郎	
朝霞第五中学校	教諭	奥 山 真 衣	

#### <平成28年度事務局>

所 属	職 名	氏 名
学校教育部指導課	課長	金 子 二 郎
学校教育部指導課	指導主事	松 本 欣 巳
朝霞市博物館	館長	杉 西 恭 子
朝霞市博物館	主任（学芸員）	江 原 順
朝霞市博物館	主事（学芸員）	安 田 脩 一

#### <平成29年度朝霞市博物館利用検討委員会委員>

所 属	職 名	氏 名	備 考
朝霞第四中学校	校長	唐 松 善 人	委員長
朝霞第二中学校	教頭	渋谷 規 行	副委員長
朝霞第一小学校	教諭	萩 原 美 穂	
朝霞第二小学校	教諭	渡 邊 喜久子	
朝霞第三小学校	教諭	早 船 良 子	
朝霞第四小学校	教諭	川 尻 真祐子	
朝霞第五小学校	教諭	須 藤 悠 樹	
朝霞第六小学校	教諭	箭 内 俊 哉	
朝霞第七小学校	教諭	萩 佳 博	
朝霞第八小学校	教諭	越 後 広 栄	
朝霞第九小学校	教諭	渡 邊 淳	
朝霞第十小学校	教諭	深 町 智 子	
朝霞第一中学校	教諭	須 藤 光太郎	
朝霞第二中学校	教諭	関 口 裕 次	
朝霞第三中学校	教諭	小 松 邦 彦	
朝霞第四中学校	教諭	福 田 拓 哉	
朝霞第五中学校	教諭	奥 山 真 衣	

＜平成29年度事務局＞

所 属	職 名	氏 名
学校教育部教育指導課	課長	野 口 邦 彦
学校教育部教育指導課	指導主事	松 本 欣 巳
朝霞市博物館	館長	関 口 豊 樹
朝霞市博物館	主任（学芸員）	江 原 順
朝霞市博物館	主事（学芸員）	安 田 脩 一

②小学校6・3・1年生博物館利用授業

授業による博物館利用の促進を目的とする。

社会科にて歴史学習を始める6年生と「昔のくらしと今のくらし」を学習する3年生、また、国語科にて「たぬきの糸車」を学習する1年生を対象として博物館利用授業を行った。内容については、各小学校・博物館利用検討委員会・教育指導課とともに検討している。

＜小学校6年生博物館利用授業＞

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
平成28年度	4月20日(水)	朝霞第六小学校6年生4C【出張授業】	127	木製発火具による火おこし体験学習を行った(会場:各校)
	4月27日(水)	朝霞第二小学校6年生4C【出張授業】	133	
	4月28日(木)	朝霞第八小学校6年生4C【出張授業】	134	
	5月10日(火)	朝霞第九小学校6年生2C【出張授業】	61	
	5月26日(木)	朝霞第十小学校6年生4C【出張授業】	142	
	6月16日(木)	朝霞第一小学校6年生3C【出張授業】	115	
	合計	6校21クラス	712	
平成29年度	4月25日(火)	朝霞第二小学校6年生3C【出張授業】	118	
	5月9日(火)	朝霞第十小学校6年生3C【出張授業】	102	
	5月10日(水)	朝霞第八小学校6年生3C【出張授業】	103	
	5月11日(木)	朝霞第八小学校6年生2C【出張授業】	70	
	6月2日(金)	朝霞第九小学校6年生2C【出張授業】	61	
	6月3日(土)	朝霞第六小学校6年生4C【出張授業】	138	
	合計	6校17クラス	592	

＜小学校3年生博物館利用授業＞

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
平成28年度	1月12日(木)	朝霞第七小学校3年生4C	154	石臼・縄ない機の体験学習、民具展示の調べ学習を行った。二・三・六小(徒歩来館可能)以外の学校については、バスによる送迎を行い全校来館を可能としている(教育指導課予算)。
	1月13日(金)	朝霞第一小学校3年生3C	104	
	1月17日(火)	朝霞第四小学校3年生3C	117	
	1月18日(水)	朝霞第十小学校3年生3C	92	
	1月19日(木)	朝霞第八小学校3年生5C	157	
	1月20日(金)	朝霞第九小学校3年生2C	60	
	1月24日(火)	朝霞第六小学校3年生1C	41	
	1月25日(水)	朝霞第二小学校3年生4C	132	
	1月26日(木)	朝霞第五小学校3年生4C	153	
	1月31日(火)	朝霞第三小学校3年生3C	123	
	2月8日(水)	朝霞第六小学校3年生3C	122	
合計	10校35クラス	1,255		

平成 29 年度	1月12日(金)	朝霞第二小学校3年生3C	122
	1月17日(水)	朝霞第五小学校3年生4C	158
	1月18日(木)	朝霞第七小学校3年生4C	119
	1月19日(金)	朝霞第一小学校3年生3C	93
	1月24日(水)	朝霞第三小学校3年生4C	127
	1月25日(木)	朝霞第九小学校3年生2C	49
	1月30日(火)	朝霞第四小学校3年生3C	101
	1月31日(水)	朝霞第十小学校3年生3C	111
	2月9日(金)	朝霞第六小学校3年生4C	142
	2月20日(火)	朝霞第八小学校3年生5C	188
	合計	10校35クラス	1,210

< 小学校1年生博物館利用授業 >

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
平成 28 年度	2月2日(木)	朝霞第二小学校1年生4C【出張授業】	117	「たぬきの糸車」の授業に伴い、糸車による糸紡ぎについて、解説と体験学習を行った(会場：各校)。
	2月3日(金)	朝霞第六小学校1年生4C【出張授業】	145	
	2月7日(火)	朝霞第一小学校1年生3C【出張授業】	100	
	2月9日(木)	朝霞第八小学校1年生3C【出張授業】	86	
	2月10日(金)	朝霞第八小学校1年生2C【出張授業】	64	
	2月14日(火)	朝霞第四小学校1年生3C【出張授業】	104	
	2月15日(水)	朝霞第十小学校1年生3C【出張授業】	109	
	2月16日(木)	朝霞第九小学校1年生2C【出張授業】	48	
	2月21日(火)	朝霞第三小学校1年生4C【出張授業】	111	
	2月22日(水)	朝霞第七小学校1年生4C【出張授業】	138	
	3月1日(水)	朝霞第八小学校1年生1C【出張授業】	42	
合計	10校33クラス	1,219		
平成 29 年度	2月1日(木)	朝霞第一小学校1年生3C【出張授業】	104	
	2月2日(金)	朝霞第十小学校1年生3C【出張授業】	91	
	2月7日(水)	朝霞第八小学校1年生3C【出張授業】	87	
	2月8日(木)	朝霞第八小学校1年生3C【出張授業】	92	
	2月9日(金)	朝霞第六小学校1年生5C【出張授業】	156	
	2月14日(水)	朝霞第五小学校1年生5C【出張授業】	167	
	2月16日(金)	朝霞第三小学校1年生4C【出張授業】	112	
	2月20日(火)	朝霞第七小学校1年生4C【出張授業】	143	
	2月21日(水)	朝霞第二小学校1年生4C【出張授業】	135	
	2月22日(木)	朝霞第四小学校1年生4C【出張授業】	116	
	2月28日(水)	朝霞第九小学校1年生2C【出張授業】	50	
合計	10校40クラス	1,253		

## (4) 博物館実習

以下のとおり、博物館学芸員課程履修学生の受け入れを行った。

### <平成28年度>

実施日	内 容
7月21日(木)	開講 オリエンテーション・館内見学 展示① 展示計画 施設管理概説 夏休み体験教室「ひもでアクセサリーをつくろう！」模擬・準備
7月22日(金)	博物館事業の広報用データ作成① 夏休み体験教室「ひもでアクセサリーをつくろう！」補助
7月23日(土)	展示② 資料の取扱い及び資料調査
7月26日(火)	展示③ 資料選定・展示プラン作成
7月27日(水)	展示④ 解説資料・チラシ作成 夏休み体験教室「葉っぱのほんもの図鑑」準備・模擬
7月28日(木)	夏休み体験教室「葉っぱのほんもの図鑑」補助
7月29日(金)	展示④ 解説資料・チラシ作成 展示⑤ 解説資料・キャプション作成
7月30日(土)	刀剣の手入れ 展示⑥ 展示台等作製
8月1日(月)	展示⑦ 列品
8月2日(火)	展示⑧ 展示解説準備 展示⑨ 展示解説（入館者向け） 展示⑩ 講評・展示修正 博物館事業の広報用データ作成② 閉講

大学名	学部学科	受入人数
立教大学	文学部史学科	1
京都造形芸術大学	芸術学部芸術学科（通信教育部）	1
東京成徳大学	人文学部日本伝統文化学科	1
大正大学	文学部歴史学科	2
大東文化大学	文学部日本文化科	1
東京農業大学	応用生物科学部バイオサイエンス学科	1
立正大学	地球環境科学部地理学科	1
合 計	7 大学	8

<平成29年度>

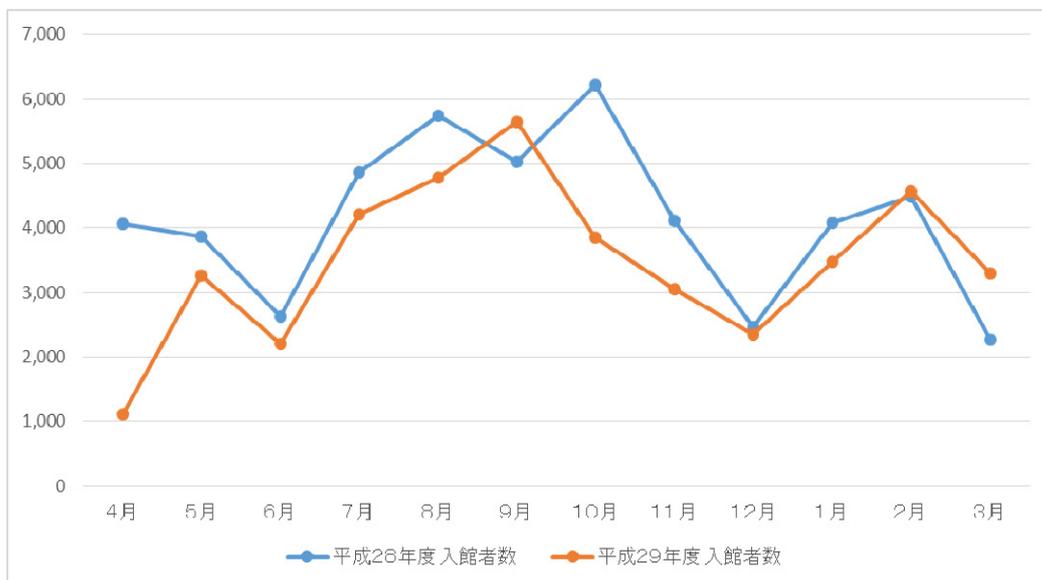
実施日	内 容
7月20日(木)	開講 オリエンテーション 展示① 展示計画 館長講話「地域博物館について」 夏休み体験教室「土器をつくろう！」模擬・準備
7月21日(金)	夏休み体験教室「土器をつくろう！」補助
7月22日(土)	展示② 資料調査
7月25日(火)	地域資料調査について 展示③ 資料選定・展示プラン作成
7月26日(水)	展示④ 展示プラン・解説資料作成 夏休み体験教室「葉っぱのほんもの図鑑」模擬・準備
7月27日(木)	夏休み体験教室「葉っぱのほんもの図鑑」補助
7月28日(金)	資料の写真撮影 展示⑤ 解説資料・チラシ作成
7月29日(土)	展示⑥ 解説資料・キャプション作成 展示⑦ 展示台等作製
7月31日(月)	展示⑧ 列品
8月1日(火)	展示⑨ 展示解説準備 展示⑩ 展示解説（入館者向け） 展示⑪ 講評・展示修正 館長講話 閉講

大学名	学部学科	受入人数
日本女子大学	理学部物質生物科学科	1
淑徳大学	人文学部歴史学科	2
学習院大学	文学部史学科	1
尚美学園大学	芸術情報学部情報表現学科	1
明治大学	文学部史学地理学科西洋史学専攻	1
立正大学	地球環境科学部環境システム学科	1
合計	6大学	7

### (5) 利用統計

	月	開館 日数	入館者数	平均 入館者数	学校団体		一般団体	
					団体数	人数	団体数	人数
平成 28 年度	4月	25	4,060	162	10	470	7	67
	5月	24	3,872	161	2	203	23	253
	6月	19	2,635	139	1	115	20	177
	7月	27	4,856	180	1	20	25	217
	8月	25	5,735	229	2	182	37	428
	9月	25	5,015	201	0	0	26	294
	10月	25	6,214	249	3	218	15	176
	11月	24	4,110	171	0	0	16	219
	12月	22	2,472	112	3	37	7	74
	1月	22	4,084	186	14	1,278	13	193
	2月	23	4,489	195	14	1,311	13	133
	3月	19	2,277	120	1	42	8	140
	合計	280	49,819	178	51	3,876	210	2,371
平成 29 年度	4月	7	1,112	159	1	118	4	68
	5月	25	3,270	131	4	285	16	200
	6月	19	2,202	116	2	199	13	134
	7月	26	4,212	162	1	14	29	381
	8月	27	4,780	177	3	252	22	246
	9月	26	5,650	217	0	0	28	458
	10月	25	3,846	154	0	0	24	248
	11月	26	3,050	117	1	40	14	121
	12月	21	2,348	112	2	12	16	220
	1月	22	3,481	158	10	909	8	59
	2月	23	4,569	199	14	1,589	7	57
	3月	25	3,290	132	0	0	11	116
	合計	272	41,810	154	38	3,418	192	2,308
累計 平成8～29年度	6,033	1,060,429	176	817	60,967	2,526	34,053	

※入館者数は団体人数を含む。



## 4. 資料収集・保存事業

### (1) 資料の収集及び活用

当館の収蔵資料は、資料館設立準備室設置（平成3年）以前に教育委員会で収集した資料、準備室及び博物館が寄贈・寄託を受けた資料、調査・展示等のために借用している資料を基本とする。また、平成11年度以降は「朝霞市博物館資料収集方針」（巻末参照）にのっとり、購入による資料収集も行っている。

これらの資料は、館有資料目録や資料利用目録を刊行し、展示や各種教育普及事業を通じて公開・活用を図っている。

収集方法	収集資料登録点数	
	平成28年度	平成29年度
購入	4	22
寄贈等 ※	726	1,796
寄託	638	0
借用	0	0
計	1,368	1,818

※採集・製作などを含む。

### (2) 収蔵資料の保存・修復事業

<平成28年度>

書籍「節用集」（購14-14）修復

[破損状況] 表紙、見返し欠失。本紙には虫損による穴が生じていた。冒頭から10紙目まで汚損及び燃れたような状態となっていた。特に第1紙目は欠失が著しくほぼ形をなしていない。綴じ糸は経年劣化により切れと欠失を生じていた。後補のものと思われる。全紙に小口切れが生じていた。  
[修理概要] 綴じ糸、表紙、見返しは新調した。汚損が生じていた本紙のみ慎重に汚損を除去した。虫損部分は補填した。著しく脆弱な本紙のみ裏打ちを行った。

<平成29年度>

書額「朝霞荘」（館18-2-2）修復

[破損状況] 表装は経年劣化及び使用により表装縁部分は褪色し、穴や汚損が生じ、下地よりほぼ剥離している状態となっていた。本紙は欠失部分がある他、遺存部分も経年劣化等により極めて脆弱になっており一部は欠け落ちていた。縁は塗装が剥がれ、木地がむき出している部分もあった。  
[修理概要] 本紙は修整したうえで、汚損除去及び裏打ちを行った。下地・下張り・縁裂・裏面上張りを新調した。縁は再使用し、和額装仕立てにした。

### (3) 収蔵資料数

分野	分類	所属	点数	
考古資料		寄贈等	734	735
		寄託	1	
歴史資料	古文書	寄贈等	4,614	49,604
		購入	133	
		寄託	44,857	
	刊行物	寄贈等	7,708	7,981
		購入	257	
		寄託	16	
	地図	寄贈等	535	586
		購入	50	
		寄託	1	
	写真	寄贈等	3,888	3,901
		購入	13	
	音声・映像	寄贈等	3,683	3,685
購入		2		
美術・工芸資料	書蹟	寄贈等	119	134
		寄託	15	
	絵画	寄贈等	128	352
		購入	60	
		寄託	164	
	彫刻	館有	4	4
	工芸	寄贈等	115	207
		購入	14	
寄託		78		
民俗資料	民俗・芸能	寄贈等	12,218	12,535
		購入	183	
		寄託	134	
	伸銅	寄贈等	3,909	3,918
		寄託	9	
	防災	寄贈等	135	139
		寄託	4	
	戦争	寄贈等	283	293
寄託		10		
石造物	寄贈等	22	22	
自然科学系資料	生物	寄贈等	2,278	2,419
	地質	寄贈等	124	
		購入	17	
合 計				86,515
図書資料		寄贈	25,825	30,979
		購入	5,154	

※1 平成30年3月31日現在の登録収蔵資料である。

※2 資料点数については、当館資料番号をもって1点としている。

※3 資料分類については、調査の進行に伴い必要に応じて変更している。

## 5. 調査研究事業

当該年度展示に直接関わるもののほか、下記の調査研究を行った。

### <平成28年度>

朝霞市博物館蔵の比留間家文書（寄託資料11-1、17-1）から、65点の主に近世文書を取り上げて翻刻し、朝霞市博物館調査報告書第8集『朝霞市指定有形文化財 比留間家文書史料集』を刊行した。なお、古文書の解読は、朝霞古文書の会および朝霞市古文書をひもとく会の協力により行った。

### <平成29年度>

市内に残る伸銅工場関係資料（文書類）1,783点を整理し、目録を作成した。

## 6. 委員

### 朝霞市博物館協議会委員（順不同、敬称略）

金子 幸男	平成 9年	2月20日	～		
林 宏一	平成11年	2月20日	～		
茂木 静枝	平成17年	2月20日	～		
大越 久子	平成21年	2月20日	～		
高橋 千里	平成25年	2月20日	～	平成29年	2月19日
榎本 洋二	平成26年	2月10日	～		
小太刀 周	平成27年	4月23日	～	平成30年	3月31日
矢田 敦子	平成27年	4月23日	～	平成28年	5月25日
金子 八郎	平成27年	2月20日	～	平成29年	2月19日
駒牧 容子	平成28年	1月20日	～	平成29年	12月20日
唐松 善人	平成28年	5月26日	～		
小泉 惠理佳	平成29年	2月20日	～		
陶山 憲裕	平成29年	2月20日	～		
利根川 仁志	平成29年	12月21日	～		

## 7. 刊行物

### ①企画展示図録

書名	刊行	判型	頁数	頒布価格
第1回企画展 あさかの弥生土器 －鉄斧とその時代－	平成9年10月	A4判	42頁	1,000円
第2回企画展 獅子の芸能と信仰 －厄除・子育て・五穀豊穡－	平成10年3月	A4判	44頁	1,000円
第3回企画展 風と浪漫の情景 －池田幹雄展－	平成10年10月	A4判	44頁	1,000円
第4回企画展 極楽往生を願って	平成11年3月	A4判	48頁	1,000円
第5回企画展 盃のある風景	平成11年10月	A4判	48頁	1,000円
第6回企画展 川と人々の暮らし	平成12年3月	A4判	46頁	1,000円
第7回企画展 祈り・願い・想い －朝霞の絵馬－	平成12年10月	A4判	38頁	1,000円
第8回企画展 なつかしのおもちゃ	平成13年3月	A4判	34頁	1,000円
第9回企画展 旅 一道中日記の世界	平成13年10月	A4判	49頁	1,000円
市制施行35周年・博物館開館5周年記念 第10回企画展 富士と桜 －富士美術館コレクション－	平成14年3月	A4判	42頁	1,000円
第11回企画展 縄文土器の世界	平成14年10月	A4判	38頁	1,000円
第12回企画展 朝霞と鉄道	平成15年3月	A4判	46頁	1,000円
第13回企画展 朝霞の学校給食	平成15年10月	A4判	40頁	1,000円
第14回企画展 ニッポンノキレイ －丸沼芸術の森コレクションと朝霞の 工芸作家たち－ ※ポストカード5枚組 300円	平成16年3月	A4判	40頁	1,000円
第15回企画展 古のにひくら －朝霞市・新座市・志木市・和光市出土品展－	平成16年10月	A4判	41頁	1,000円
第16回企画展 鎧 －伊澤昭二コレクションとともに－	平成17年3月	A4判	42頁	1,000円
第17回企画展 広沢郷の時代 －中世の朝霞を探る－	平成17年10月	A4判	31頁	1,000円
第18回企画展 日本のカメラ今昔物語	平成18年3月	A4判	48頁	1,000円
第19回企画展 雅楽・音・舞・技	平成18年10月	A4判	47頁	1,000円
第20回企画展 埴輪の世界	平成19年3月	A4判	53頁	1,000円
第21回企画展 「もんじょ」と「ぶんじょ」 －古文書解読と記録保存－	平成19年10月	A4判	53頁	1,000円
第22回企画展 描かれた朝霞 －絵図・地図に見る郷土の風景－	平成20年3月	A4判	51頁	1,000円
第23回企画展 平安王朝 －源氏物語の時代－	平成20年10月	A4判	51頁	1,000円
第24回企画展 邪馬台国時代の朝霞 －土器が語る交流の時代－	平成21年10月	A4判	61頁	1,000円
第25回企画展 絵で遊ぶ 絵が遊ぶ －ゲームもニュースも浮世絵で－	平成22年10月	A4判	45頁	1,000円
第26回企画展 鷹狩りと朝霞	平成23年10月	A4判	53頁	1,000円
第27回企画展 丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展－彫刻家 佐藤忠良 と共に歩んだ作家たち－	平成24年10月	A4判	49頁	1,000円
第28回企画展 縄文時代のアクセサリ	平成25年10月	A4判	57頁	1,000円
第29回企画展 東洋一を目指して －朝霞が育てた日本人のゴルファー	平成26年9月	A4判	52頁	1,000円

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
第30回企画展 丸沼芸術の森所蔵によるフランス美術の魅力ー19世紀の自然描写からエコール・ド・パリまでー	平成27年10月	A4判 リーフレット	4頁	—
第31回企画展 小さな銅鐸を追って ～銅鐸形土製品と小銅鐸～	平成28年11月	A4判	55頁	1,000円
第32回企画展 装飾壺からみた 弥生時代の朝霞	平成29年11月	A4判	55頁	1,000円

## ②テーマ展示・ギャラリー展示の図録・パンフレット・リーフレット類

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
花鳥のよそおい 着物下絵にみる模様のモチーフ	平成9年6月	A4判	8頁	—
平成9年度 朝霞市県展作品展	平成9年7月	A4判	1枚	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成9年7月	A5判	4頁	—
朝霞市指定文化財写真展 あさかのたからもの	平成9年11月	A4判	4頁	—
かたどられたもよう 着物染付型紙にみる伝統美	平成10年2月	A4判	8頁	—
蓮と誕生仏の写真展	平成10年6月	A4判	4頁	—
平成10年度 朝霞市県展作品展	平成10年7月	A4判	1枚	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成10年5月	A5判	4頁	—
描かれた魂 竹田幸子作品 尾崎豊の肖像画展	平成10年11月	A4判	4頁	—
縄文土器の美	平成11年5月	A4判	4頁	—
平成11年度 朝霞市県展作品展	平成11年7月	A4判	4頁	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成11年7月	A5判	4頁	—
多彩なる染色の世界 一原梢美展一	平成11年11月	A4判	38頁	800円
遊覧飛行あさかⅡ	平成12年1月	A4判	4頁	—
日本の城	平成12年5月	A4判	4頁	—
第44回埼玉県名刀展一戦国時代の刀一	平成12年6月	A4判	4頁	—
平成12年度 朝霞市県展作品展	平成12年7月	A4判	4頁	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成12年7月	A5判	4頁	—
朝霞の年中行事 冬	平成12年12月	A4判	4頁	—
登録美術品特別公開 モネとドラクロワ	平成13年2月	A4判	1枚	—
あさかの湧き水	平成13年5月	A4判	4頁	—
夏の生き物	平成13年7月	A4判	4頁	—
平成13年度 朝霞市県展作品展	平成13年7月	A4判	4頁	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成13年7月	A5判	4頁	—
博物館の草花	平成13年12月	A4判	4頁	—
収蔵品展	平成14年1月	A4判	1枚	—
埼玉の埴輪	平成14年5月	A4判	4頁	—
平成14年度 朝霞市県展作品展	平成14年7月	A4判	4頁	—
水辺の生き物	平成14年7月	A4判	4頁	—
埼玉の化石展	平成14年7月	A4判	4頁	—
みんなあーちすと 名画に挑戦	平成14年7月	A5判	4頁	—
富士山	平成14年11月	A4判	4頁	—
収蔵品展	平成15年1月	A4判	1枚	—
弥生土器の世界	平成15年5月	A4判	4頁	—
平成15年度 朝霞市県展作品展	平成15年7月	A4判	4頁	—
石と遊ぼう!埼玉の岩石と鉱物 空から見よう!荒川と台地	平成15年7月	A4判	8頁	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成15年7月	A6判	四つ折り	—
埼玉の鉄道	平成15年11月	A4判	4頁	—

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
収蔵品展 鷹と水車	平成16年1月	A4判	1枚	—
石の神さま仏さま	平成16年5月	A4判	4頁	—
平成16年度 朝霞市県展作品展	平成16年7月	A4判	4頁	—
埼玉の希少野生植物 —みつめてみよう!みどりのなかまたち— 身近な生き物	平成16年7月	A4判	8頁	—
みんなあ-ちすと 一名画に挑戦—	平成16年7月	A6判	四つ折り	—
遊覧飛行あさかⅢ	平成16年11月	A4判	4頁	—
収蔵品展 朝霞の消防団	平成17年1月	A4判	1枚	—
埼玉の観音札所	平成17年5月	A4判	4頁	—
外来生物 一人に運ばれた生き物— はじめての標本づくり	平成17年7月	A4判	12頁	—
みんなあ-ちすと 一名画に挑戦—	平成17年7月	A6判	四つ折り	—
平成17年度 朝霞市県展作品展	平成17年9月	A4判	4頁	—
黒目川の散策	平成17年12月	A4判	4頁	—
収蔵品展—あったかい道具と昔の暮らし—	平成18年1月	A4判	1枚	—
川越街道を歩く	平成18年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成18年度夏休み期間事業案内	平成18年7月	A5判	4頁	—
つくろう自然のコレクション 荒川の石	平成18年7月	A4判	12頁	—
平成18年度 朝霞市県展作品展	平成18年9月	A4判	4頁	—
新河岸川の散策 —新河岸川の舟運の河岸場跡を訪ねて—	平成18年12月	A4判	4頁	—
朝霞市博物館開館10周年記念 登録美術品特別公開 モネとドラクロワ	平成19年2月	A4判	1枚	—
古民家探訪	平成19年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成19年度夏休み期間事業案内	平成19年7月	A5判	4頁	—
再発見!身近な木 カブトムシの飼い方	平成19年7月	A4判	12頁	—
平成19年度 朝霞市県展作品展	平成19年9月	A4判	4頁	—
越戸川の散策	平成19年12月	A4判	4頁	—
収蔵品展 新聞—報道から記録へ—	平成20年2月	A4判	1枚	—
地域の遺跡を訪ねて —水・川そして人—岡の城山	平成20年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成20年度夏休み期間事業案内	平成20年7月	A5判	四つ折り	—
黒目川・新河岸川の生き物	平成20年7月	A4判	12頁	—
平成20年度 朝霞市県展作品展	平成20年9月	A4判	4頁	—
荒川(旧入間川)の散策	平成20年12月	A4判	4頁	—
野火止用水の散策(都内編) —清流の復活—	平成21年4月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成21年度夏休み期間事業案内	平成21年7月	A5判	四つ折り	—
石—地球のかげら—	平成21年7月	A4判	12頁	—
平成21年度 朝霞市県展作品展	平成21年9月	A4判	4頁	—
地域の遺跡を訪ねてⅡ —水・川そして人—泉水山遺跡	平成21年12月	A4判	4頁	—
丸沼芸術の森25周年記念 —所蔵コレクション展—	平成22年2月	A4判	1枚	—
野火止用水の散策	平成22年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成22年度夏休み期間事業案内	平成22年7月	A5判	四つ折り	—

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
身近な生き物さがし	平成22年7月	A4判	12頁	—
平成22年度 朝霞市県展作品展	平成22年9月	A4判	4頁	—
重要文化財旧高橋家住宅 保存修理の記録	平成22年12月	A4判	4頁	—
遊覧飛行あさかⅣ —朝霞町を空からみると—	平成23年4月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成23年度夏休み期間事業案内	平成23年7月	A5判	四つ折り	—
色のいろいろ 色の材料な～んだ？	平成23年7月	A5判	8頁	—
平成23年度 朝霞市県展作品展	平成23年9月	A4判	4頁	—
縄文の足跡 西久保・宮山遺跡	平成24年1月	A4判	4頁	—
朝霞市指定文化財「町名改称許可書」 修復記念展示	平成24年4月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成24年度夏休み期間事業案内	平成24年7月	A5判	四つ折り	—
やってみよう！公園の自然かんさつ	平成24年7月	A4判	4頁	—
平成24年度 朝霞市県展作品展	平成24年9月	A4判	4頁	—
朝霞市指定有形文化財「一夜塚古墳出土遺物」 指定記念 一夜塚古墳と柵塚古墳	平成25年1月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成25年度夏休み期間事業案内	平成25年7月	A5判	4頁	—
川の魚たち～身近な川をしらべよう！～	平成25年7月	A4判	4頁	—
平成25年度 朝霞市県展作品展	平成25年9月	A4判	4頁	—
人間国宝 加藤孝造展	平成26年1月	A4判	1枚	—
すごろくをよむ	平成26年1月	A4判	4頁	—
川越街道を歩くⅡ～目指せ！川越	平成26年4月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成26年度夏休み期間事業案内	平成26年7月	A5判	四つ折り	—
岩石・鉱物と大昔のくらし	平成26年7月	A4判	8頁	—
平成26年度 朝霞市県展作品展	平成27年9月	A4判	4頁	—
あさかの文化財 —湧水代官水と近代化遺産 塩味醤油醸造—	平成27年1月	A4判	4頁	—
わがまち あさか	平成27年4月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成27年度夏休み期間事業案内	平成27年7月	A5判	四つ折り	—
植物・動物と大昔のくらし	平成27年7月	A4判	8頁	—
平成27年度 朝霞市県展作品展	平成27年9月	A4判	4頁	—
あさかの古墳 —根岸古墳群と内間木古墳群—	平成28年1月	A4判	6頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成28年度夏休み期間事業案内	平成28年7月	A5判	四つ折り	—
つくろう 自然のコレクション2	平成28年7月	A4判	8頁	—
平成28年度 朝霞市県展作品展	平成28年9月	A4判	4頁	—
収蔵資料刀剣研磨修復報告	平成29年1月	A4判	4頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成29年度夏休み期間事業案内	平成29年7月	A5判	四つ折り	—
しらべてみよう！旧高橋家住宅 ～茅ぶきの古民家といきものたち～	平成29年7月	A4判	8頁	—
平成29年度 朝霞市県展作品展	平成29年9月	A4判	4頁	—
朝霞市市制施行50周年記念展 アート×朝霞 丸沼芸術の森U50 作家たちによる	平成30年9月	A4判	16頁	—
朝霞市市制施行50周年記念写真展 むかしのあさかはこんなだった	平成30年1月	A4判	4頁	—

※パンフレット・リーフレット類の頁数については、表紙・裏表紙を含む。

### ③教育普及資料

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館資料利用目録Ⅰ	平成11年3月	A4判	14頁	—
朝霞市博物館資料利用目録Ⅱ	平成12年3月	A4判	20頁	—
朝霞市博物館資料利用目録Ⅲ	平成13年3月	A4判	24頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅰ	平成14年3月	A4判	47頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅱ	平成16年1月	A4判	34頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅲ	平成18年3月	A4判	68頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅳ	平成20年3月	A4判	68頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅴ	平成22年3月	A4判	78頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅵ	平成24年3月	A4判	17頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅶ	平成26年3月	A4判	78頁	—
朝霞市博物館利用事業資料集Ⅰ	平成28年3月	A4判	73頁	—
朝霞市博物館利用事業資料集Ⅱ	平成30年3月	A4判	65頁	—

### ④調査・研究資料

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館館有資料目録Ⅰ	平成9年10月	A4判	53頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅱ	平成10年3月	A4判	49頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅲ	平成11年3月	A4判	96頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅳ	平成12年3月	A4判	74頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅴ	平成17年3月	A4判	85頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅵ	平成18年3月	A4判	89頁	500円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅶ	平成19年3月	A4判	105頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第1号	平成10年3月	A4判	31頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第2号	平成11年3月	A4判	42頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第3号	平成12年3月	A4判	37頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第4号	平成13年3月	A4判	51頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第5号	平成14年3月	A4判	38頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第6号	平成15年3月	A4判	56頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第7号	平成16年3月	A4判	49頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第8号	平成17年3月	A4判	51頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第9号	平成18年3月	A4判	57頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第10号	平成19年3月	A4判	57頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第11号	平成20年3月	A4判	57頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第12号	平成22年3月	A4判	55頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第13号	平成24年3月	A4判	59頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第14号	平成26年3月	A4判	34頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第15号	平成28年3月	A4判	39頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第16号	平成30年3月	A4判	40頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第1集 水車・伸銅・にんじん	平成13年3月	A4判	83頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第2集 厚川家所蔵銭貨調査報告書	平成14年3月	A4判	56頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第3集 中世資料集成1 板碑編	平成15年3月	A4判	28頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第4集 中世資料集成2 遺跡・石塔編	平成16年3月	A4判	46頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第5集 館有史料概要目録(相沢家文書)	平成20年3月	A4判	38頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第6集 朝霞市指定文化財 奥住家文書 史料集・目録	平成25年3月	A4判	128頁	500円

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館調査報告書 第7集 朝霞歴史年表	平成27年3月	A4判	55頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第8集 朝霞市指定文化財 比留間家文書 史料集	平成29年3月	A4判	75頁	500円

#### ⑤その他

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館総合案内	平成9年3月	A4判	50頁	1,000円
朝霞市博物館要覧 第1号 平成8・9年度	平成11年2月	A4判	28頁	—
朝霞市博物館要覧 第2号 平成10・11年度	平成12年10月	A4判	33頁	—
朝霞市博物館要覧 第3号 平成12・13年度	平成14年9月	A4判	39頁	—
朝霞市博物館要覧 第4号 平成14・15年度	平成17年3月	A4判	40頁	—
朝霞市博物館要覧 第5号 平成16・17年度	平成19年3月	A4判	40頁	—
朝霞市博物館要覧 第6号 平成18・19年度	平成21年3月	A4判	42頁	—
朝霞市博物館要覧 第7号 平成20・21年度	平成23年3月	A4判	44頁	—
朝霞市博物館要覧 第8号 平成22・23年度	平成25年3月	A4判	49頁	—
朝霞市博物館要覧 第9号 平成24・25年度	平成27年3月	A4判	51頁	—
朝霞市博物館要覧 第10号 平成26・27年度	平成29年3月	A4判	54頁	—

## 8. 資料

### (1) 朝霞市博物館資料収集方針

(平成11年9月1日)

当館は、資料の収集に関してテーマを設定する。資料の収集は「博物館」としての固有の使命ではあるが、更に入館者数の維持・増大を図るため、コレクションの独自性並びに他館との差別化は必要である。この目的を恒常的に達成するために明確なテーマを定めるものである。

収集の対象分野としては、人文系博物館として考古、歴史、民俗、美術・工芸等の資料収集を原則とするが、これのみに限定されることなく必要に応じて自然史系資料などの収集を行う。

また、収集する資料は一次的資料（直接資料）を原則とするが、展示活用の観点から模型・模造・複製といった二次資料（間接資料）も収集の対象としていく。

展示の充実及び当館収蔵コレクションの充実を図り、入館者数の維持・増大という目的を達成するため、具体的には以下のテーマに基づいて資料の収集を行う。

#### 1. 銅に関連する資料

朝霞市は、江戸時代以来、伸銅工業の栄えた地域として知られている。

当館には、寄贈を受けた伸銅工業関連資料が多数あり、伸銅関係の展示も重視しているが、民俗資料が中心であり展示の展開の幅にも限界がある。

そこで伸銅工業関連資料だけでなく、また民俗資料に限定されることなく、銅に関連した資料を収集し、様々な角度から銅に関する展示を展開する。

#### 2. 水車に関連する資料

伸銅を行う過程で水車は必要不可欠な道具であった。また、伸銅工業だけでなく市内には古来より「川」が流れており、その「川」を生活の糧としていた人々も多くいた。

そこで「川」と「人々」を結びつける道具の一つである水車に焦点をあてその資料の収集を図り、かつ展示に活用していく。

#### 3. 鷹に関連する資料

江戸時代、現在の朝霞市域の一部は将軍家・尾張徳川家の鷹場であり鷹狩によって、生活に影響を受けた人々が存在した。

そこで鷹場あるいは鷹狩に関する充実した展示ができるように、鷹に関する資料を収集していく。

#### 4. その他の資料

資料の収集に際して、効率的に目的を達成するためには上記のようにテーマを設定することが必要だが、市立の博物館としてはこれのみに限定されるべきではない。そこで朝霞市及び周辺地域に関する資料でかつ当館にとって必要な資料がある場合については、テーマに関わらずこれを収集していくように努める。

## (2) 朝霞市博物館博物館実習生受入実施要項

(実習生の資格)

第1条 次の項目を満たす者とする。

- (1) 大学(大学院を含む。)において、博物館実習以外の必要科目(博物館法施行規則第1条の規定に基づく。)の単位(博物館実習事後指導を除く。)を実習実施年度末までに修得済ないし修得見込みである者
- (2) 当館が指定する全日程に出席できる者

(受入人数)

第2条 実習生の受入人数は、原則として8人以内とする。

(優遇措置)

第3条 第1条に規定する選考を行うに当たっては、次のいずれかに該当する者に限り、優先して選考するものとする。この場合において、東洋大学以外の他の大学については原則として、1大学につき2人を上限とすることができる。

- (1) 朝霞市並びに和光市、志木市、新座市に在住又は在学する者
- (2) 朝霞市に校舎のある東洋大学に在学する者

(申込及び受付)

第4条 申込書は、毎年1月から配布する。

- 2 申込書及びその他の必要書類は、履修希望者本人の来館時にのみ配布する。
- 3 申込書の受付は、毎年2月から5月末までとし、必要書類を履修希望者本人が持参の上提出しなければならない。

(受入の可否)

第5条 受入の可否については、申込書の受付終了後、20日以内に決定し、文書で各大学等宛に通知する。

(実習期間)

第6条 実習期間は、毎年度7月から8月までのうち2週間程度実施する。

- 2 前項の日程の詳細については、毎年度4月以降に決定する。

(実習内容)

第7条 実習内容は、毎年度4月以降に決定する。

- 2 前項の内容の詳細については、博物館に在職する学芸員の意見を考慮し、これを決定する。

(その他)

第8条 実習中に事故等が生じた場合、その責は本人及び所属大学が負うものとする。

附 則

この要項は、平成15年11月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成22年7月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成27年12月25日から施行する。

### (3) 朝霞市県展作品展開催要項

#### (趣旨)

第1条 本作品展は埼玉県美術展覧会（以下「県展」とする）における市内出品者の入選・委嘱・招待作品等を紹介することにより、市民が創作した身近な作品をとおして、芸術作品を楽しみ、自らの創作意欲の高揚を図ることを目的とする。

#### (名称)

第2条 名称は、テーマ展示 朝霞市県展作品展（以下「作品展」とする。）とする。

#### (主催)

第3条 主催は朝霞市教育委員会・朝霞市博物館とする。

#### (協賛)

第4条 朝霞市内で活動し市民が会員となっている芸術団体より申し出があるときは、協議の上、協賛団体とするか否かを決定する。協賛団体と認められた団体については、翌年の「作品展」から協賛団体とする。また、協賛の申し出及び、次年度以降も協賛を継続する場合には、年度ごとに団体の会員名簿を作成し、それを朝霞市博物館へ提出する。

#### (会期)

第5条 会期については年度ごとに朝霞市博物館が決定する。

#### (会場)

第6条 会場は朝霞市博物館とする。

#### (出品種目)

第7条 出品種目については「県展」開催要項に準ずるものとする。

#### (出品者)

第8条 出品者はその年の「県展」入選・招待者のうち、朝霞市在住・在勤・在学（市内の高等学校・大学・専門学校）者及び、協賛団体会員とする。協賛団体会員については、その年の4月1日付提出の名簿に記載されている会員のみとする。

#### (出品作品)

第9条 その年の「県展」に出品したものとする。

#### (搬出・搬入)

第10条 朝霞市博物館が行うが、出品者の都合が悪い場合はこの限りではない。

#### (展示)

第11条 朝霞市博物館が行い、協賛団体より出る代表者が、展示指導を行う。「作品展」に展示された出品者は、展示作品の位置、配列等に対して異議を申し立てることはできない。

#### (その他)

第12条 出品作品は努めてこれを保護するが、正常な管理状態のもとにおいて生じた事故（損傷・紛失・盗難・展示による退色等）については、その責任を負わない。出品作品は写真撮影の上、「作品展」のパンフレットに掲載する。

#### 附 則

この要項は平成14年4月1日から施行する。

#### 附 則

この要項は平成21年7月1日から施行する。

## (4) 朝霞市博物館条例・朝霞市博物館管理規則

### ○朝霞市博物館条例

平成8年10月1日  
条例第18号  
改正 平成24年3月29日  
条例第9号

#### (設置)

第1条 博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第2条第1項に規定する博物館として、朝霞市博物館(以下「博物館」という。)を朝霞市岡2丁目7番22号に設置する。

#### (入館料)

第2条 博物館の入館料は、無料とする。ただし、博物館が期間を定めて特別の企画による資料を展示した場合には、市長は、入館料の額を定め、これを徴収することができる。

#### (入館料の免除)

第3条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者については、前条ただし書の入館料を免除することができる。

- (1) 教育課程に基づく学習活動として入館する朝霞市立、志木市立、和光市立又は新座市立の小学校又は中学校の児童又は生徒
- (2) 前号に掲げる者の引率者
- (3) 博物館主催の事業に参加する者
- (4) その他市長が特別の理由があると認める者

#### (入館料の還付)

第4条 既納の入館料は、還付しない。ただし、朝霞市教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、入館料を還付することができる。

#### (博物館協議会)

第5条 法第20条第1項の規定に基づき、朝霞市博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

#### (定数)

第6条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、10人とする。

#### (任命)

第7条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が任命する

#### (任期)

第8条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

#### (会長及び副会長)

第9条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

#### (会議)

第10条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

#### (庶務)

第11条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

#### (委任)

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

#### 附 則

この条例は、平成9年2月12日から施行する。

#### 附 則 (平成24年条例第9号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

### ○朝霞市博物館管理規則

平成8年10月25日  
教育委員会規則第4号  
最近改正 平成24年3月29日  
教育委員会規則第2号

#### (趣旨)

第1条 この規則は、朝霞市博物館条例(平成8年朝霞市条例第18号。以下「条例」という。)第12条の規定に基づき、朝霞市博物館(以下「博物館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

#### (休館日)

第2条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)である場合を除く。)
  - (2) 休日の翌日(その日が土曜日、日曜日又は休日である場合を除く。)
  - (3) 1月1日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで
  - (4) 館内整理日(毎月第4金曜日。ただし、その日が休日である場合を除く。)
- 2 前項の規定にかかわらず、朝霞市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、必要があると認めるときは、臨時に休館日を定め、又は休館日に開館することができる。

#### (開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

#### (入館料の納付)

第4条 博物館が期間を定めて特別の企画により展示する資料(条例第2条ただし書の規定により、入館料の額を定めたものに限る。)を観覧しようとする者は、

入館料を納付し、入館券（様式第1号）の交付を受けなければならない。

（入館料の免除申請）

第5条 条例第3条の規定により入館料の免除を受けようとする者は、朝霞市博物館入館料免除申請書（様式第2号）を市長に提出しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

（遵守事項）

第6条 館長は、博物館の入館者の遵守事項を定め、入館者に対して随時必要な指示をすることができる。

（入館の制限）

第7条 館長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 博物館の施設、設備、資料等を破損し、汚損し、又は亡失するおそれのあるとき。
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となる行為をするおそれのあるとき。
- (3) その他博物館の管理上支障があるとき。

（損害賠償の義務）

第8条 入館者は、故意又は過失により、博物館の施設、設備等に損害を与えたときは、速やかに原状に復し、又は教育委員会が相当と認める額を賠償しなければならない。

- 2 入館者は、資料を破損し、汚損し、又は亡失したときは、教育委員会が相当と認める現品又は代価をもって賠償しなければならない。

（資料の館内特別利用）

第9条 学術上の研究のため資料を館内で特別に利用しようとする者は、朝霞市博物館資料館内特別利用許可申請書（様式第3号）を提出し、館長の許可を受けなければならない。

- 2 前項の許可は、朝霞市博物館資料館内特別利用許可書（様式第4号）を交付して行うものとする。

（資料の館外貸出し）

第10条 他の博物館、図書館、公民館、学校その他館長が相当と認めた者は、資料の館外貸出しを受けることができる。

- 2 資料の館外貸出しを受けようとする者は、朝霞市博物館資料館外貸出許可申請書（様式第5号）を提出し、館長の許可を受けなければならない。
- 3 前項の許可は、朝霞市博物館資料館外貸出許可書（様式第6号）を交付して行うものとする。

（資料の寄贈及び寄託）

第11条 館長は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 資料を寄贈しようとする者は博物館資料寄贈申請書（様式第7号）を、資料を寄託しようとする者は博物館資料寄託申請書（様式第8号）を館長に提出するものとする。

3 館長は、資料を寄贈した者に対し博物館資料受領証（様式第9号）を、資料を寄託した者に対し博物館資料受託証（様式第10号）を交付するものとする。

4 寄贈を受けた資料は、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記録して、永くその芳志を伝える。

5 資料の寄託は、無償とし、寄託を受けた資料は、博物館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、第9条に規定する資料の館内特別利用及び第10条に規定する資料の館外貸出しについては、寄託者の承認を得なければならない。

6 館長は、寄託を受けた資料が通常の管理の下で損傷又は亡失したときは、その責任を負わないものとする。

（資料の借用）

第12条 館長は、博物館の展示又は研究に資する目的で、期間を定め、資料を借用することができる。この場合において、館長は、貸与者に対し博物館資料借用書（様式第11号）を交付するものとする。

2 借用した資料は、博物館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。

3 借用した資料は、第9条に規定する資料の館内特別利用については、貸与者の承認を得なければならない。

4 借用した資料は、第10条に規定する資料の館外貸出しについては、行わないものとする。

（職員）

第13条 博物館に館長及び学芸員を置く。

2 前項に定めるもののほか、朝霞市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）は、その他必要な職員を置くことができる。

（職務権限）

第14条 館長は、上司の命を受け、博物館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

2 学芸員は、上司の命を受け、専門的事務に従事する。

（委任）

第15条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成9年2月12日から施行する。

附 則（平成11年教委規則第4号）

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則（平成19年教委規則第5号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成21年教委規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年教委規則第2号）

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

様式第1号(第4条関係)

入 館 券

朝 霞 市 博 物 館

入 館 券

年 月 日から  
年 月 日まで  
円

様式第2号(第5条関係)

朝霞市博物館  
入館料免除申請書

年 月 日

朝霞市長 様

申請者 住 所  
氏 名  
電 話

次のとおり入館料の免除を受けたいので申請します。

入 館 年 月 日	年 月 日 午前・午後 時 分から午前・午後 時 分まで
入 館 人 数	人
免除を受けようとする入館料の額	
免 除 の 理 由	条例第3条 第1号・第2号・第3号 第4号( ) に該当するため。
備 考	

様式第3号(第9条関係)

朝霞市博物館資料  
館内特別利用許可申請書

朝霞市博物館長 様

次のとおり朝霞市博物館資料の館内特別利用をしたいので申請します。

申請年月日	年 月 日	受付番号	
中 住 所	電話		
	氏 名		
者 団 体 名			
利用目的	資料番号	資 料 名	数 量
利用資料			
利用区分	閲覧・模写・模造・撮影・その他( )		
利用期間	年 月 日( )から 年 月 日( )まで		
利用責任者			

※ 寄託資料については寄託者の承認書を、借用資料については貸与者の承認書を、著作権者がある資料については著作権者の承認書を添付してください。

様式第4号(第9条関係)

朝霞市博物館資料  
館内特別利用許可書

次のとおり朝霞市博物館資料の館内特別利用を許可します。

申請年月日	年 月 日	受付番号	
中 住 所	電話		
	氏 名		
者 団 体 名			
利用目的	資料番号	資 料 名	数 量
利用資料			
利用区分	閲覧・模写・模造・撮影・その他( )		
利用期間	年 月 日( )から 年 月 日( )まで		
許可条件			

※ この許可書は、朝霞市博物館資料館内特別利用の際に提示し、利用期間中携帯してください。  
年 月 日

朝霞市博物館長

様式第5号 (第10条関係)

### 朝霞市博物館資料 館外貸出許可申請書

朝霞市博物館長 様

次のとおり朝霞市博物館資料の館外貸出しを受けたいので申請します。

申請年月日	年	月	日	受付番号	
申請者	住所 電話				
	氏名				
	団体名				
利用目的					
貸出資料	資料番号	資料名	数量	備考	
貸出期間 年 月 日( )から 年 月 日( )まで					
利用場所					
利用方法					
輸送方法					
取扱責任者					

※ 寄託資料については寄託者の承認書を、著作権者がある資料については著作権者の承認書を添付してください。

様式第6号 (第10条関係)

### 朝霞市博物館資料 館外貸出許可書

次のとおり朝霞市博物館資料の館外貸出しを許可します。

申請年月日	年	月	日	受付番号	
申請者	住所 電話				
	氏名				
	団体名				
利用目的					
貸出資料	資料番号	資料名	数量	備考	
貸出期間 年 月 日( )から 年 月 日( )まで					
利用場所					
利用方法					
輸送方法					
許可条件					

※ この許可書は、朝霞市博物館資料の館外貸出しを受ける際に提示してください。

年 月 日

朝霞市博物館長

様式第7号 (第11条関係)

### 博物館資料寄贈申請書

年 月 日

朝霞市博物館長 様

申請者 住所  
氏名  
電話

☐

次のとおり博物館資料として寄贈したいので申請します。

資料名	数量	備考

様式第8号 (第11条関係)

### 博物館資料寄託申請書

年 月 日

朝霞市博物館長 宛

申請者 住所  
氏名  
電話

☐

朝霞市博物館管理規則第11条の規定により、資料を寄託したいので、次のとおり申請します。

寄託期間	年 月 日( )から 年 月 日( )まで				
	寄託期間は、期間満了時までに寄託者から返還の請求がない場合には自動的に更新される。更新後の寄託期間は 年とする。				
寄託資料	資料名	数量	備考		

博物館資料受領証

第 号  
年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として受領しました。

資料名	数量	備考

博物館資料受託証

第 号  
年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として受託しました。

寄託期間	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで		
	寄託期間は、期間満了時までに寄託者から返還の請求がない場合には自動的に更新される。更新後の寄託期間は 年とする。		
寄託資料	資料名	数量	備考

備考 寄託を受けた資料は、博物館所蔵の資料と同様に取扱いいたしますが、通常の管理の下で損傷又は亡失したときは、その責めを負わないものとさせていただきます。

博物館資料借用書

年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として借用しました。

借用期間	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで		
借用理由			
借用資料	資料名	数量	備考
取扱担当者			

※ この借用書は、博物館資料の返却時に返していただきますので、大切に保管してください。

## (5) 利用案内

### <開館時間>

午前9時～午後5時

### <休館日>

月曜日（祝日・振替休日にあたる場合は開館）

第4金曜日（館内整理日）

祝日の翌日（その日が土曜日・日曜日にあたる場合は開館）

年末年始（12月27日～1月4日）

その他館内くん蒸等のため臨時休館することがあります。

### <入館料>

無料（ただし、企画展等の場合には有料の場合もあります。）

### <交通案内>

JR 武蔵野線北朝霞駅・東武東上線朝霞台駅から約1 km、徒歩約15分

または市内循環バスで、博物館前バス停下車徒歩1分、朝霞市斎場バス停下車徒歩8分

### <お問い合わせ>

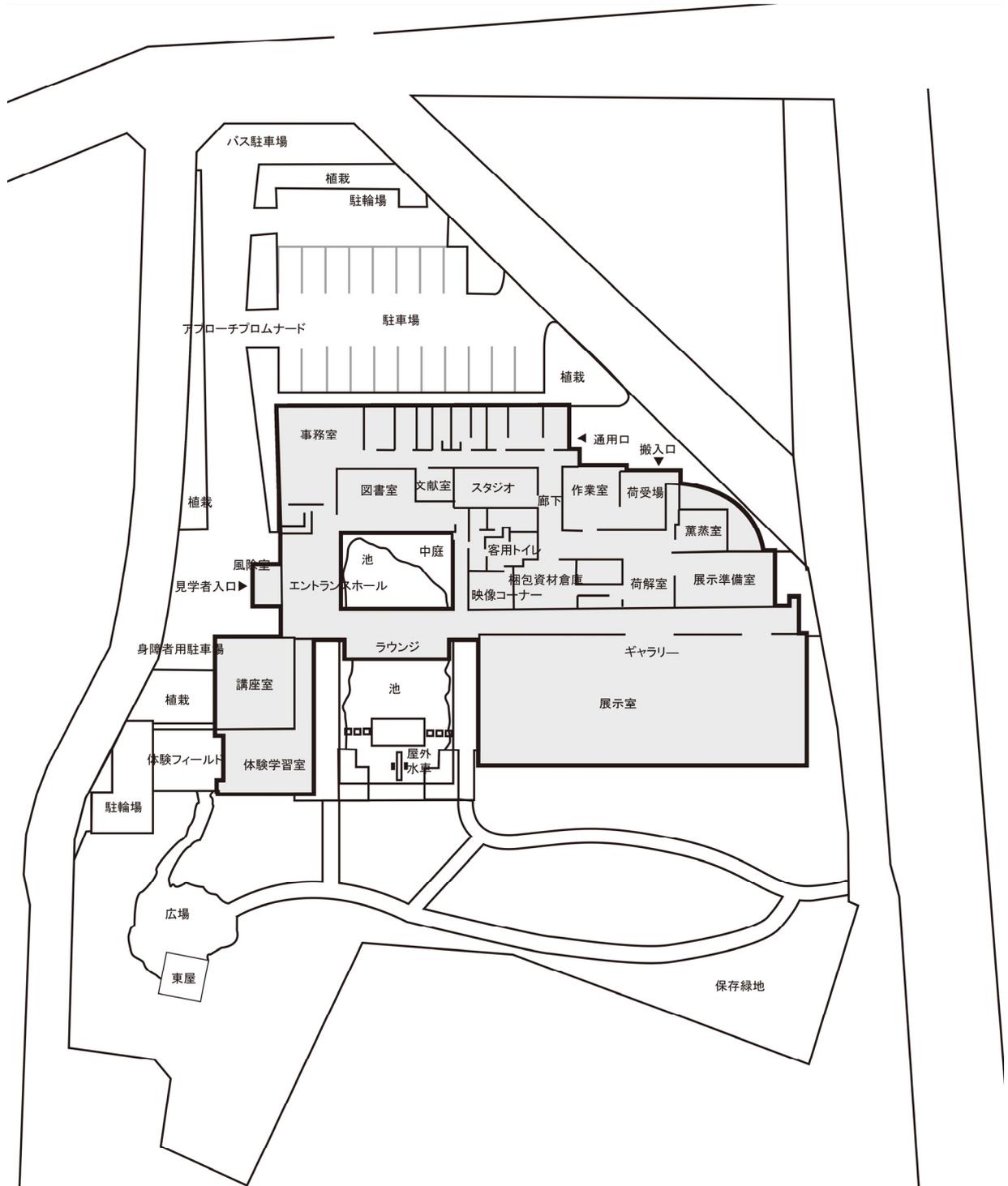
〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号

TEL048-469-2285 FAX048-468-0079

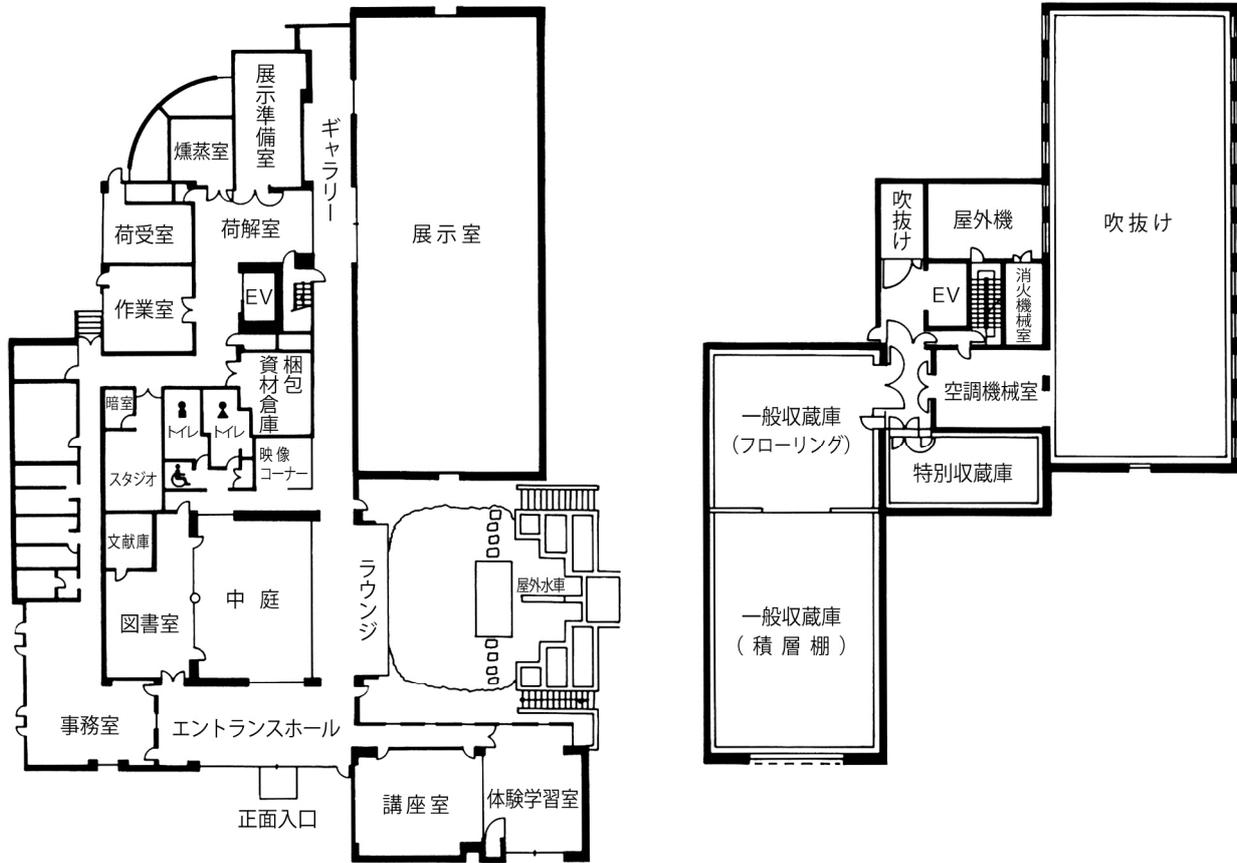
E-mail : bunkazai@city.asaka.lg.jp



(6) 博物館全体図



## (7) 博物館平面図



1階平面図

2階平面図

### 施設概要

敷地面積 6,406 m<sup>2</sup>  
 建築面積 1,729 m<sup>2</sup>  
 延床面積 2,500 m<sup>2</sup>  
 構造規模 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上2階建

### 主な部屋面積

●展示室	452 m <sup>2</sup>	●ギャラリー	126 m <sup>2</sup>	●講座室	74 m <sup>2</sup>
●体験学習室	74 m <sup>2</sup>	●図書室	63 m <sup>2</sup>	●映像コーナー	44 m <sup>2</sup>
●ラウンジ	56 m <sup>2</sup>	●エントランスホール	87 m <sup>2</sup>	●一般収蔵庫	537 m <sup>2</sup>
●特別収蔵庫	71 m <sup>2</sup>	●スタジオ・暗室	44 m <sup>2</sup>	●事務室	96 m <sup>2</sup>

駐車場 22台  
 駐輪場 94台

## 朝霞市博物館要覧 第 1 1 号

平成 31 年 3 月 31 日発行

編集・発行 朝霞市博物館  
〒351-0007 朝霞市岡 2-7-22  
Tel048-469-2285

